

2021年10月25日
株式会社 ispace

ispace、シリーズ C 追加ラウンドで Airbus Ventures から資金調達

株式会社 ispace（東京都中央区、代表取締役：袴田武史、以下 ispace）は、2021年8月4日に公表したシリーズ C の追加ラウンドとして、10月20日に発表した追加投資に加えて更に、Airbus Ventures より資金調達を実施したことをお知らせいたします。

今回の調達により、当社の総調達額は約 218 億円となります。今回のシリーズ C 追加ラウンドにおける調達資金は、2023 年¹に上げが予定されている ispace のミッション 2 や、2024 年²に上げが予定されているミッション 3 のためのシリーズ 2 ランダーの開発に充てられる予定です。シリーズ 2 ランダーは、現在米国で開発中です。

Airbus Ventures は本社をシリコンバレーに置き、トゥールーズと東京に拠点を構え、航空宇宙産業において変革をもたらすベンチャー企業に投資することを目的としたベンチャーキャピタルです。宇宙関連の革新的な企業を幅広く投資対象としており、ispace の目指す、地球と月が一つのエコシステムになる世界を創ることを今後も広くご支援いただく可能性があると考えています。

シリーズ C 追加ラウンドへの投資に関連して、Airbus Ventures の Partner である Dr. Lewis Pinault は ispace のメンターとして、ispace のペイロード輸送サービスの世界市場における展開を向上させる支援を行います。

Airbus Ventures からの投資は、先週発表した Axiom Asia Private Capital からの投資と同様、ispace の事業に対して世界的にも関心が高い状態にあることを示しています。ispace はグローバル企業として、投資家、顧客、従業員、サプライヤー、パートナー等様々なステークホルダーの皆様を通して、グローバルでのプレゼンスを拡大してまいります。今回の発表は、ispace が国際的に活動する多くの宇宙関連企業と共に市場で発展していくための活動を後押しするものです。

■ 株式会社 ispace Founder & CEO 袴田武史のコメント

「Airbus Ventures のような、国際的に活動をしている組織から投資頂けることを光栄に思います。Axiom Asia Private Capital による投資と同様、ispace にとって海外の機関投資家からの初めての直接投資となります。また、Dr. Lewis Pinault と一緒に活動ができることを大変嬉しく思っています。Dr. Lewis Pinault は、アジアや他の地域でペイロード輸送サービスを向上させていく上で、重要な助言を下さると考えています。」

■ Airbus Ventures Partner, Japan & Asia Pacific Dr. Lewis Pinault のコメント

「Airbus Ventures で急速に投資を進めている分野の一つは、月の天然資源を利用して、クリーンエネルギーやレアメタル、環境にやさしい製品を地球に届けることです。月で作られたソーラーパネル、地球における水素社会を促進するための製品、地球の気候と生物多様性への複合的な負荷を軽減するための地球外での採掘と製造など、私たちは月の開発が人類の惑星系の危機に対する重要な解決策であると考えています。月の資源を調査し、地球のために重要な

データを提供する能力を急速に高めている ispace に投資できることを非常に嬉しく思います。この取り組みは、持続可能な地球と月のエコシステムの構築に向けた最初の大きな一歩となるでしょう。」

■ **株式会社 ispace (<https://ispace-inc.com/>)について**

「Expand our planet. Expand our future. ~人類の生活圏を宇宙に広げ、持続性のある世界へ~」をビジョンに掲げ、月面資源開発に取り組んでいる宇宙スタートアップ企業です。日本、ルクセンブルク、アメリカの 3 拠点で活動し、160 名以上のスタッフが在籍しています。2010 年に設立され、今まで総計 約 218 億円超の資金を調達しています。当該資金は月への高頻度かつ低コストの輸送サービスを提供することを目的としたランダー（月着陸船）と、月探査用のローバー（月面探査車）の開発に充てられています。民間企業が月でビジネスを行うためのゲートウェイとなることを目指し、月市場への参入をサポートするための月データビジネスコンセプトの立ち上げも行っています。ispace による最初のミッションは 2022 年ⁱⁱⁱと 2023 年^{iv}に予定されています。ミッション 1 では、日本特殊陶業株式会社、MBRSC (Mohammed Bin Rashid Space Centre; UAE ドバイ政府宇宙機関)、JAXA および CSA (Canadian Space Agency; カナダ宇宙機関)の LEAP (Lunar Exploration Acceleration Program) の一つに採択された 3 社にペイロードとデータのサービスを提供する予定です。ミッション 1 で使用するランダーはドイツのアリアングループの施設で最終組み立てを行い、SpaceX の Falcon9 でアメリカから打ち上げられる予定です。ispace は、NASA の CLPS (Commercial Lunar Payload Services) プログラムに選出されたドレイパー研究所のチームの一員でもあります。ispace と ispace Europe S.A.は NASA から月面で採取した月のレゴリスの販売に関する商取引プログラムの契約を獲得しました。ispace Europe S.A.は ESA (European Space Agency; 欧州宇宙機関)の PROSPECT (月面での水の抽出を目的としたプログラム)の科学チームの一員に選ばれています。

■ **Airbus Ventures (<https://www.airbusventures.vc/>) について**

本社をシリコンバレーに置き、トゥールーズと東京に拠点を構えている Airbus Ventures は、航空宇宙産業において変革をもたらすベンチャー企業に投資することを目的としたベンチャーキャピタルです。2015 年設立以来、意欲的なイノベーター達が成長するための支援を続けています。

ⁱ 2021 年 10 月時点での計画

ⁱⁱ 2021 年 10 月時点での計画

ⁱⁱⁱ 2021 年 10 月時点での計画

^{iv} 2021 年 10 月時点での計画